

# SIFA ニュース



NO. 83

2014 年度 秋号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

内容  
おしらせ

- タイ料理講座
- 協会 HP リニューアル
- わいわい春まつり 2015  
実行委員募集

報告

- ベルフォンテン中高生来鈴
- スペイン料理講座
- イタリアセミナー
- 学習支援ボランティア養成  
講座

## 国際理解料理講座 タイ料理

タイの文化に触れながら、美味しいタイ料理を作って味わいましょう！

と き：12月13日(土)10時～14時

と ころ：鈴鹿市文化会館 調理室

講 師：野田 ラッチャダーさん

(タイ ピサヌローク出身)

定 員：32名 (先着順・賛助会員優先)

料 理：トンチュー・トーフ・ムサ、トムヤムクン、  
ヤムウンセン(予定)

参加料：賛助会員 800 円 一般 1,200 円



申込み：12月5日(金)までに、  
はがき・FAX・E-mail にて、  
郵便番号・住所・氏名・  
電話番号をご記入の上  
協会(〒513-0801 神戸1-18-18)まで  
(受講案内は12月1日より順次発送予定)

## 協会ホームページをリニューアルしました

公益法人移行に伴い、市民の皆さまにとって、もっと身近なページとなるように、ホームページのレイアウト等を刷新しました。

主な変更点は、外国人の方でも読めるように、文章にひらがなを付ける機能を備えたことと、昨年からはじめた Facebook での情報をトップページ下から見られるようにしたこと、ボランティア登録書をダウンロードして簡単に送っていただけるようにしたところです。

さらに見やすいホームページを目指してまいりますので、ご意見がありましたら協会までお寄せください。

URL は、これまでと変わりません。

<http://www.sifa.suzuka.mie.jp>



# わいわい春まつり実行委員募集！！

例年4月にハンターで開催しているわいわい春まつりですが、その運営は、実行委員会のみなさんと一緒にしています。10月から月に一回の定例会を開催して、その中で、お祭りの中身をどうするか、どのように運営するかを話し合っています。来年4月19日(日)に予定しているわいわい春まつりの会議も、すでに10月10日(金)の夜、第一回目を開催しました。

毎年、少しずつ若いメンバーが増え、今回はなんと高校生・大学生も参加してくれています。

定例会は、毎月第1か第2金曜日の夜19:00~21:00に行う予定です。

お祭りの実行委員として、わいわい春まつりを作る側で支えたい！お祭りの運営を通して国際交流がしたい！という方がいらっしやいましたら、是非、一緒にお祭りを作りましょう！！

みなさまからのご連絡をお待ちしております。

以下は、現実行委員の方々からのメッセージです。あなたも仲間になりませんか？

## 麻生 瑞樹



前は、当日のみのボランティアとして参加しましたが、今回実行委員をやってみようと思いました。人と人のつながりや、外国の文化に触れることが楽しいです。人と人のつながりに国や文化の違いはまったく関係ないと感じています。この貴重な体験・出会いを大切に、自分の将来の夢(教師)の糧にします。

## 曾 純君 (ソ・ジュンクン)



去年から実行委員として参加させてもらっています。中国人の私は、初めて多国の方達と知り合っ、友達になることが出来て、とっても楽しかったです。今年も、みんなの手と繋がって、もっと楽しい「わいわい春まつり」を作りたいです。o

## ジェシナ・サイト



名古屋の大学で、地域活性化関連の活動に励んでいます。第二の故郷鈴鹿に住み始めて10年！この街には、色々な国籍の人が居て、新しい出会いもたくさんあります。実行委員をやり始めて3年目ですが、毎年刺激を受け、ただ楽しむだけでなく、成長できる場になっています。イベント企画運営が好きなあなた、地元鈴鹿を盛り上げたいあなた、新しい出会いが欲しいあなた、そんなあなたをお待ちしています！

## 谷口 光夫



ひょんなことから、実行委員を長年推進しております。実行委員の中でも、年輩のイキに達してきました。老若男女、他国の方々との出会いと、人と人のつながりを大切にしながら、楽しく実行委員をやらせていただいております。外国の文化や国際交流に興味のある方は是非ともご参加ください。楽しいですよ！

# ベルフォンテン市から中高生が来鈴しました

7月24日(木)～28日(月)、友好都市のベルフォンテン市から公式訪問団が10年ぶりに鈴鹿を訪れました！！

毎年、夏休みに鈴鹿市から中・高生をホームステイに連れて行く時には、ベルフォンテン市のみなさんにとっても温かく生徒達を受け入れて頂いていますので、今回は、そのお返しができるように、心のこもった受け入れを心がけました。

ベルフォンテンの生徒は全部で19名。引率者が3名でした。引率者のひとり、ライアンさんは、このベルフォンテン相互派遣プログラムで、昔鈴鹿に来たことがある人で、この事業の歴史を感じさせられ感慨深いものがありました。

《7月25日(金)市内視察》

\* 市長表敬訪問



メンバー全員が、日本語で立派に自己紹介をした後、ベルフォンテンを紹介する動画を観ながら、プレゼンテーションを聞きました。その後、IFC 代表の Vicci さんが、ベルフォンテン市長からの親書を末松市長に手渡しました。談話の後、派遣生徒達が「アノ雪」の歌を手話入りで披露してくれました。

\* 議場見学



\* 消防署見学



\* 鈴鹿サーキット訪問

鈴鹿と言えば鈴鹿サーキット！  
なんとちょうどこの日は、サーキットは、8耐ウイークの真最中でした。  
チームヨシムラから往年の伝説ライダー ケビン・シュワーツが参戦するというので、同じアメリカ人として応援に行きました。ピットの中を見学させてもらったり、コースをガイドしてもらったり、VIP ルームでお弁当を食べたり出来て、あまりの待遇の良さに全員大感激！！とても貴重な体験が出来ました。



\* 鈴鹿市の小・中学生との交流会

\* 和文化体験



《7月27日(日)フェアウェルパーティ》

何と云っても一番のメインはホームステイ！！  
ホストファミリーのみなさまには、大変お世話になりました。それぞれの家庭で、とても温かく派遣生を受け入れていただき、色々な場所へ連れて行っていただきました。  
感謝の気持ちでいっぱいです。



## スペイン料理講座を開催しました



9月20日(土) 鈴鹿市文化会館 調理室にて国際理解料理講座「スペイン料理」を開催しました。

バレンシア州出身のハビエル・ナバロさんにガスパッチョ・トルティージャ・魚介のパエリア・カボチャのブニュエロスの作り方を教えて頂きました。どれもとても美味しく、お腹がいっぱいになりました。

バレンシアの文化のお話も面白く、世界的にも有名な火祭りの話、そのお祭りを夜通し楽しんだ明け方に、ブニュエロスホットチョコレートに浸して食べること、トルティージャはピクニックに行くときなどにお約束のように作り、各家庭の味があることなど、興味深いお話がたくさんありました。

パエリアのお米の入れ方のコツやトルティージャのひっくり返し方など、スペイン独特のものがあ、とても参考になりました。

SIFA のホームページにレポートを掲載しています。レシピもありますので、興味のある方はご覧ください。

## イタリアセミナーを開催しました

10月14日(火)、イタリアンレストラン YAMAKAWA にて、国際理解セミナー「ワイン越しに見るイタリア・主婦の目線で見るとイタリアンライフ」を開催しました。今回はこれまでのセミナーから形を変え、市内のレストランに場所を移して、食や音楽にも触れながらその国の文化に親しむ試みをしてみました。

講師は、オーナーシェフである山川裕之さんとイタリア人の母と日本人の父を持つヨーコ・エマヌエラさん。

山川さんからは、イタリアに4年住んでいた経験から、ワインのこと、イタリア人の気質、各地域の文化、イタリアの食文化等について、興味深いお話をいただきました。

また、イタリアで生まれ広島で育ったヨーコさんからは、イタリア人主婦の家事・育児に関すること、日本人との共通点、また、イタリア人のお母さんが日本で起こした珍エピソードなど、面白いお話がいっぱいでした。

用意していただいたランチは、イタリアで最もオーソドックスなお料理というもので、どれもとても美味しかったです。また、イタリアワインもサービスして頂き、食後はエスプレッソを楽しむ方もいらっしゃいました。

イタリアンジャズを聴きながら、美味しい料理を味わい、イタリアのお話をたくさん聞く。とっても贅沢なセミナーとなりました♪ この日のレポートも、近々ホームページに掲げる予定ですので、楽しみにして下さい。

## 学習支援ボランティア養成講座を開催しました!!!

7月17日(木)と、8月1日(金)の2日間、鈴鹿市教育委員会の中川智子先生を講師に招きジェフリー鈴鹿にて開催しました。また、間の7月22日(火)に、神戸小学校にて学習支援体験を行いました。

初日は、鈴鹿市の教育の現状を、スライドを使ってクイズ形式で考えました。外国籍の子どもたちは、鈴鹿市内のほとんどの小中学校に在籍しており、日本生まれの子が増えてきているとのことでした。また、市内の在住外国人の総数は減少傾向にあるのですが、子どもたちの在籍数は、少しずつ増えているそうです。

昨年までは見学のみでしたが、今回は子どもたちの夏休みの課題のサポートを実際にすることができ、貴重な経験になりました。一生懸命学習する子供たちの姿を見たり、子ども達の話聞いて、参加された方にはとても励みになりました。

最終日は、学習支援体験をして感じたことを皆で共有しました。「子ども達に寄り添うことが大切だと改めて分かった」といった感想をおっしゃっていただいた方もいました。

教育委員会や、地域の学習支援教室では、学習支援ボランティアを募集しています。活動に、ご興味をお持ちの方は、国際交流協会または、教育支援課(059-382-9055)までご連絡ください。

公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-18-18 市民会館正面玄関西

TEL : 059-383-0724 FAX : 059-383-0639 ✉ sifa@mecha.ne.jp

URL : <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>